

2019 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	隅田由加里	職名	講師	学位	修士 (看護学) (産業医科大学 2017 年)
----	-------	----	----	----	--------------------------

研究分野	研究内容のキーワード
看護管理 基礎看護学	看護実践能力、相互支援、 看護技術、シミュレーション教育

研究課題
<ul style="list-style-type: none"> ・看護管理：急性期病院における看護師の看護実践能力習得に影響を与える要因の共分散構造分析。 ・基礎看護学：シミュレーション演習が看護学生の思考に与える影響

担当授業科目
<p><前期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療関連技術論 (必修) ・看護技術論 (必修) ・看護過程論 (必修) ・看護マネジメント論 (選択科目) ・基礎看護学実習Ⅱ ・看護総合演習・実習 <p><後期></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活援助技術論演習 (必修) ・看護マネジメント総論 (必修) ・フィジカルアセスメント技術演習 (必修) ・基礎看護学実習Ⅰ

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【 診療関連技術論 】</p> <p>講義の時間を可能な限り減らし、演習室でのアクティブラーニングに切り替えている。また演習内容も実習病院が使用している物品等と可能な限り同じにし、リアリティの追及を工夫した。さらにワークシートや国家試験問題集を活用して事前・事後課題を作成し、複数の方法で学びが深まるようにした。</p>
<p>授業科目名【 看護マネジメント論 (4年生) 】</p> <p>看護総合演習・実習の中の「看護管理」を選択したゼミ生が中心に選択しているため、看護総合実習に向けた実習計画立案にも役立つよう、学生の実習部門を考慮し授業を構成した。最も看護管理を学ぶにあたってわかりやすい組織である「医療安全管理部門」を軸に看護管理とは何かから実践例を盛り込み学生が意見交換や思考できるようなアクティブラーニング形式を取り入れた。</p>
<p>授業科目名【 生活援助技術論 】</p> <p>講義の時間を可能な限り減らし、演習室でのアクティブラーニングに切り替えている。演習では、基本を大切にしつつも、各論実習や臨床現場で実践されている内容ともかけ離れないように注意した。実技試験を基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱで実践する可能性が高い「活動」「清潔」「排泄介助」に変更し、グループダイナミクスも考慮しペアで協力する方式に変更した。また実技だけでなく、技術根拠も思考できるよう各ペアで手順を考えられるよう基礎看護学実習Ⅰの様式も活用して行った。</p>

授業科目名【 看護マネジメント論総論（2年生） 】

看護管理は経営学などの要素も入っているため、まずは用語理解に努めること、マネジメントとは何かという導入から開始し、今の医療現場の状況を踏まえて授業を展開した。現在の医療において重要性が高い医療安全は国家試験にも出題されるため、講義内に4単位盛り込み、医療安全の基礎知識と、実際の過去の事例を活用して危険予知トレーニングを実施し、医療事故の発生機序、改善策を考えることに視点を置き授業を展開した。

学 会 に お け る 活 動

所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本看護技術学会	なし	2017年4月
日本看護学教育学会	なし	2017年4月
日本看護管理学会	なし	2017年4月
日本看護科学学会	なし	2017年4月

2019年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項

著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				
(学会発表)				

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共 同 研 究

研 究 題 目	交付団体	研 究 者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
西南女学院大学 認定看護管理者教育課程 (教育運営委員役割) (質管理Ⅰ：看護サービス管理の安全管理授業担当)	教育運営委員	

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

- ・看護師国家試験対策担当
- ・2年生アドバイザー
- ・公開講座委員